



月 園だより

2024.8.1

下田部保育園

暑中御見舞い申し上げます。

熱中症アラートが毎日のように発令していますが、いかがお過ごしでしょうか。7月にはプール開きもあり、子どもたちの最近のブームは水遊びです。水は泡、氷、色水、泥水とさまざまな要因で変化します。遊びの中で自然の不思議発見を大切にしたい、夏ならではの体験を思う存分できる園生活にしていきたいと思ひます。

ゆり組（年長児）のお友だちのエピソードを紹介しします。「夏」をテーマにサークルタイムを行いました。「昨日、夕方に雨降ったよ」と夕方の雷をとまなう自然に目を向けた子どもがいました。「それも夏だね」と伝えると、目を丸くして不思議そうな表情でした。「夕立」の説明をすると、初めて聞いた言葉に出会ったようで、何度も「ゆうだちあったなあ」と話してくれました。生活の中にある自然や科学の不思議を体験して、言葉の興味関心が広がりました。

体調には十分気を付けて遊びの提供を考えています。急な水遊びの中止もありますのでご理解ください。



- (乳児組) ○水分や休息を十分にとり、暑い夏を健康に過ごす。
○保育者や友達と一緒に水遊びや泥遊びのおもしろさや気持ちよさを味わう。
- (幼児組) ○夏ならではの自然や環境に興味をもち、健康に過ごすために必要なことを考えて行動しようとする。
○経験を生かしながら、自分なりの目当てをもって挑戦したり、工夫したり、表現したりすることを楽しむ。



13日(火)～15日(木) 特別保育（お弁当持参）<7:00～18:00>
29日(木) 8月のお誕生日メニュー

※8月の愛情弁当日は特別保育期間（13日～15日）のみで、
第3木曜日はありません。



☆これから、台風等の緊急連絡を実施することが予想されます。

ルクミーfor familyにて確認をお願いします。ルクミーfor familyではお便りを閲覧する保護者を追加することが可能です。アプリ内メニューの保護者アイコンから登録をお願いします。

夏まつりたくさんのご参加ありがとうございました。下田部保育園ならではの、お祭りの雰囲気を楽しんでいただけでしょか？

当日の盆踊りの様子などInstagramに掲載していますので、併せてごらんください！

☆夏まつりご参加いただきありがとうございました！



ほけんごより 8月

屋内外の温度差で食欲、体力が落ちやすい季節です。冷たいものを飲んだり食べたりし続けると、免疫力が低下し、体調を崩しやすくなります。体調不良時は『安静』『しっかりと睡眠をとる』『栄養のある食事をとる』など体力を消耗しないことが回復の近道です。予防としては、手洗いうがいや十分な睡眠をとることが大切です。健康で元気に過ごして夏を乗り切りましょう。

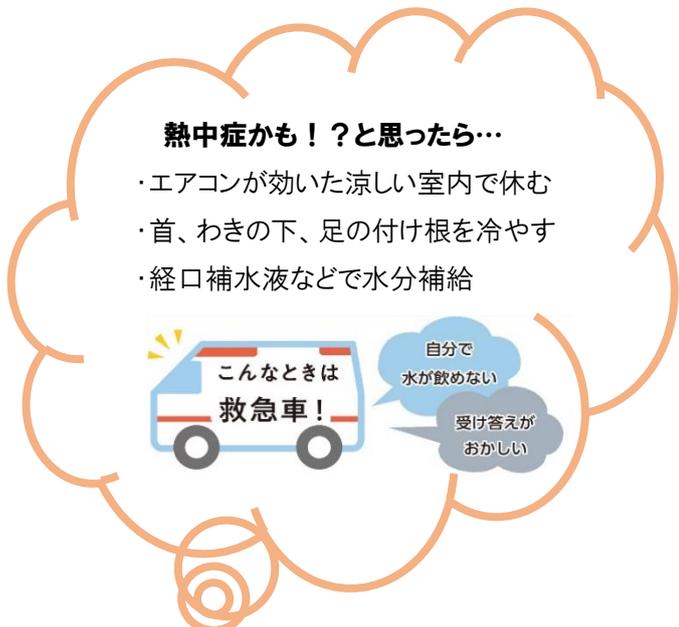


子どもが熱中症になりやすい理由

体温をうまく調節できない 汗をかき機能が未発達なため、汗をかいても体温を下げるのに時間がかかり、体に熱がこもりやすくなります。

地面との距離が近い 身長が低いいため、地面からの照り返しの影響を強く受けます。大人の体感温度なら約 32℃でも、子どもは 35℃程度となります。

自分で予防できない 遊びに夢中で水分補給ができず、体に異常を感じてもうまく伝えることができません。



対策: こまめな水分補給、帽子をかぶる、風通しのいい服を着る、休憩する など

熱中症の症状	軽症	重症
	<p>立ちくらみ・めまい 足がつる など</p>	<p>頭痛、吐き気・嘔吐 だるさ など</p>



日焼けに注意しよう!

紫外線を浴びると骨の健康を守るのに必要なビタミン D の合成が促進されるため、子どもの成長には適度に紫外線を浴びることが必要といわれています。しかし、紫外線を浴びすぎると、日焼けしてしまい、やけどと同じ状況になるため注意しましょう。特に子どもは肌が敏感で、紫外線の影響を受けやすいので、子どもが日中に紫外線を浴び過ぎないように工夫することが大切になります。

◎外遊びは日差し強い時間帯を避ける

紫外線量が特に多いとされているのは 10～14 時の時間帯です。子どもが外で遊ぶときはこの時間帯を避け、日差しが控えめな朝や夕方に遊ぶと、紫外線の影響を受けにくくなります。また、日陰の紫外線量は、日なたの約半分なので日陰で遊んだり、つばが大きい帽子を被るなど工夫しましょう。

身体測定週間 8/5(月)～9日(金)